

地域との協調をめざして

三田町会副会長 大野武美

平成 24 年 1 月に開設した「いちょう工房 東浅川」との関わりを述べてみたい。

町内会にも福祉関係施設が何箇所も開設されているが、私の「八王子いちょうの会」との出会いは、9 月 15 日の「すずかぜ祭」である。第 2 回実行委員会から参加した町会関係者の一人として印象に残る行事であった。各施設代表の実行委員メンバーの活躍ぶりは元気よく、開催に向けての邁進ぶりには、ただ感心した。

私からは、町会の実態や協力できる意見を述べたが、実行委員会は回を重ねる毎に実施項目がスピーディに決定するなど実行力があり、過去の出展経験を活かした自信が伝わって来た。町会が協力できるチラシの配布やテント、演壇、赤色誘導灯等の提供を実施したが、当日は計画どおり「地域交流祭」として所期の目的を果たし大盛況のうちに終了した。

後日、反省会にも出席したが決算報告を見てびっくりした。初めての開催ながら、しっかり黒字決算に仕上げていることだった。各事業所が協力し、目標達成に向け実践する組織力と行動力が結集した結果と納得した。

そして今年、5 月 3 日には、いちょう工房東浅川の南側に位置する「十二社（神社）の祭礼（灯明祭）」には総代として崎田理事長に出展を打診。そしてテント 1 張の販売コーナーの出展に結びつき、少しは PR に貢献できたか？夜には、階段脇のローソクが一斉点灯され幻想的な雰囲気にも包まれ、大勢の人達がお祭りムードに酔いしれた。

これからも地域と協調した活動が出来るよう、共にごがんばりましょう。

ご寄附の報告

日頃より皆様には、八王子いちょうの会に多大なご支援を賜り、誠にありがとうございます。お志に深く感謝申し上げ、平成 24 年 1 月 1 日より平成 25 年 5 月 31 日までにご寄附をいただいたお名前を掲載させていただきます。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

浅井トヨ様、掃部勉様、川村哲滋様、菊池淳様、小林晃様、坂本隆様、笹野佳宏様、
笹野俱子様、鷹野暁様、玉井正夫様、鳥家利晴様、藤田英子様、松本美幸様、村野成延様、
和田きく子様、匿名者 5 名。

社会福祉法人清水基金様（印刷機）社会福祉法人丸紅基金様（送迎車）、
昭和池田記念財団様、東京善意銀行様、東京都共同募金会様、日本財団様（送迎車 4 台）、
遊技場組合様、有限会社マイライフ様。

（五十音順に掲載）

福祉 まつり

5月19日、第30回福祉まつりが富士森公園にて開催されました。週間天気予報では、ずっと雨マークがついていたため心配された天気も、太陽が顔を覗く絶好のまつり日和となりました。

当日は同公園の健康フェスタと相まり、朝からお客様がたくさんいらして、どこも行列が出来る大盛況でした。みらいの焼き鳥、虹のワッフル・綿菓子・委託品の野菜、そらのフランクフルト、ゆぎのチヂミ、ぎんなんの家の焼きそば、東浅川のポップコーン。どこも完売！というすばらしい売れ行きでした。

また、会場ステージで、きれいな音色のハンドベルをいちよう工房虹の皆さんが披露して、お祭りをさらに盛り上げました!!

ほとんど売り切れ状態になった午後、八王子いちようの会職員バンドがステージに登場。皆さんの温かいご声援のお陰で無事演奏を終える事ができました。みんなが笑顔で楽しめた福祉まつりでした。



出会いの入所式

4月は新しい出会いの季節です。八王子いちようの会では、それぞれの事業所で入所式が行われ、新しい利用者さんを笑顔でお迎えしました。

- **いちよう工房 ぎんなんの家** Yさんは八王子支援学校を今年卒業した18歳の男性です。持病の発作に気をつかいながらも、持ち前の旺盛な好奇心を発揮してとても元気に歩き回っています。いままでの仲間とも打ち解けて気の置けない良好な関係を築いています。
- **いちよう工房 東浅川** 4月1日に行われた入所式には、2名の方が入所され、合計46名となりました。入所式は、手作りのくす玉やカワイイ飾り付けをして、ケーキを食べてお祝いしました。新しい仲間が増えて、みなさんととても嬉しそうでした。
- **いちよう工房 ゆぎ** 都立多摩桜の丘学園の卒業生2名が4月1日に入所しました。18歳の男性2名N、HさんとT、Oさんです。くすだまを割り、これからの抱負を語っていただきました。作業所に新しい風が吹き抜けたようで、在籍の利用者さんも気持ちを新たにしました。
- **いちよう工房 みらい** いちよう工房みらいに、新しい仲間が一人増えました。笑顔が素敵な18歳。4月1日に入所式を行いみんなでケーキを食べました。みんなの拍手にはにかんだ笑顔で応えてくれました。徐々に慣れていって欲しいと思います。

今後の事業展開について 理事長 崎田京子

社会福祉法人としての一年目であった24年度は、法人にとってやるべき事が盛りだくさんあり、担当者には激動の一年でした。昨年度を整備の年とするならば、今年度も引き続き行いながら、新たな事業を展開するに当たり、準備・研究の一年目と位置づけたいと思っています。必要な事業はいくつも考えられますので、優先順位を決めて計画的に資金の準備にも入らなくてはなりません。日々、具体的な事業展開(夢)については話を進めています、お示しするのはもう少し提案できる内容・時期を練ってからにしたいと考えています。

誰にとっても夢を抱く事は大切な事です。利用者さんとそのご家族と職員と共にそんな夢を一つ一つ叶えて行きたい。それこそが使命、と肝に銘じています。

各事業所の近況をご紹介

■ いちよう工房 東浅川



東浅川は、昨年スタートして1年5か月が経過しました。ようやく利用者さんも慣れてきて、楽しく日々の活動に取り組んでいます。東浅川は当初から3グループで構成されていますが、人数が均等ではありませんでした。利用者さんが慣れてきたところで、今年2月にグループを15人平均に再編成しました。新しいグループで良い刺激を受けながら、楽しい時間を過ごしています。また4月に2名の方が入所され、今年度の東浅川が新たなスタートを切りました。

4月の行事としましては、県立相模原公園に『春のハイキング』に行った事です。公園内には四季を通じて、色々な花を楽しめる花壇があったり、新緑の木々の中でリラックスができる芝生の広場があります。その中で美味しいお弁当を食べて、散歩したり、ボール遊びをしたり、とても楽しく充実した1日を過ごしました。今年度、初めての行事という事で利用者さん、職員ともにリフレッシュできたと思います。今後は、今以上に結束を深め、様々な行事に参加したいと思いますので、よろしくお願いします。

■ いちよう工房 虹



虹では、グループ活動を通じて季節行事や、レクリエーションを楽しんでいます。先日は藤野芸術の家でサンドグラス作りの体験とボーリングに行きました。

サンドグラスはガラス製品にシールを貼り、そこに細かい砂（サンド）を吹きつけて表面を削り模様をつけて仕上げます。完成した素敵な作品の数々は、手作り作品展等に出品します。ボーリングは、投げたボールを目

で追い、一投一投真剣そのものです。みんなで楽しい時間を過ごしました。

長い間、練習を重ねてきたハンドベル。昨年から福祉まつりでも演奏し、会場から温かい拍手を頂きました。8月にはクリエイトホールで行われる“MUSIC BASKET-障害者、未就学児可の気楽なコンサート”に初めて参加します。演奏する場も広がり、練習にも力が入ります。



■ いちよう工房 ぎんなんの家

ぎんなんの家で行っている室内作業はいろいろありますが、主なものとしてダイレクトメールがあります。送付物を封筒に入れて、封を閉じ、宛名ラベルを張り、まとめて結束するのが一連の工程です。ときには5点以上の送付物があり、封入する順番をそろえたり裏表の向きを変えたり、細かい指示にしたがって間違えないように注意して丁寧



に作業を行います。また封筒が紙製の場合は糊付けもします。このように時間も手間もかかる大変な作業なので、あまりたくさんはできませんが、利用者さんそれぞれの能力を生かして、できることを分担して納期に間に合うようにしています。たとえばWさんは動作がゆっくりですが慎重に仕事するので職員にも信頼されています。気分がムラがあるけど能力も高く熱心なYさん、封閉じのシールをはがすのが大好きなKさん、重い荷物を積極的に運んでくれるHさん、

正確さと几帳面さでは職員からも一目おかれているTさん、などなどみんな個性を發揮してがんばっています。

他の話題としては、作業所の建物を貸してくださっている大家さんから広い畑を借りることになりました。畑作業と収穫物については次回お伝えしたいと思います。

今回掲載されなかった事業所については、次号以降のいちよう通信で順次ご紹介していきます！

ケアホーム・アイビーからのお便り

さるゴールデンウィークの晴天の中アイビーで久しぶりに日帰り旅行に出かけました。

まず多摩センターの『こどもまつり』に出掛け、大勢の人込みに圧倒されながらも皆それぞれ好きな食べ物を屋台で買い、中央公園の芝生広場で楽しく昼食となりました。その後町田の野津田公園に行き、ある利用者さんはアスレチックのターザンロープを上手にこなし、その後皆でアイスを食べ帰路につきました。天候にも恵まれ楽しい日帰り旅行となりました。



平成24年度 八王子いちょうの会 決算報告

資金収支計算書

平成24年4月1日～平成25年3月31日

		(単位:千円)
勘定科目		決算額
事業活動	事業活動収入計	405,908
	事業活動支出計	371,956
	事業活動資金収支差額	33,952
施設整備	施設整備等収入計	13,000
	施設整備等支出計	22,895
	施設整備等資金収支差額	-9,895
その他活動	その他の活動収入計	41,578
	その他の活動支出計	38,209
	その他の活動資金収支差額	3,369
予備費		0
当期資金収支差額合計		27,426
前期末支払資金残高		50,156
当期末支払資金残高		77,582
※各科目の金額及び合計額については、千円未満を切り捨てた金額で表示してあります。		



第2回目となる地域交流祭『すすかぜ祭』の日程が、9月28日(土)に決定しました。

今年も地域方々、近隣施設の方々と交流しながら、昨年以上に盛り上がるお祭りにしたいと思っています。よろしくお願い致します。



研 修 委 員 会 よ り

2012年に研修委員となって、早一年が過ぎようとしています。

その間、5月に応急救護、11月に知的障害者への理解と支援、3月にてんかんをテーマとして全体研修を行いました。また目的別研修として7月と9月に事例検討を行い、年間を通して5回の研修を実施しました。

研修が職員にとって有意義なものになって貰えたらとは思いますが、その為には一人ひとりの職員が日頃から疑問や課題を考えながら仕事をやって行き、研修の場では積極的に臨むことが今後必要となると考えています。

2013年は、計4回の研修(全体研修2回、目的別研修2回)を予定しています。昨年の反省を活かしてより効果的な研修となる様に頑張りますので、宜しくお願いします。

広報委員会 笠原 憲治